

今月のKYT（危険予知トレーニング）

レンタカーでリゾート地の道路を前車に追従しながら走行しています。
右前方には駐車車両が見えます。
自車はこのまま前車に追従しながら走行したいのですが…………。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____

知 予 知 ト イ ン 危 険 予 知 ボ イ ト

- ① 駐車車両がバックしてきて衝突する。
- ② 急停止した前車に追突する。

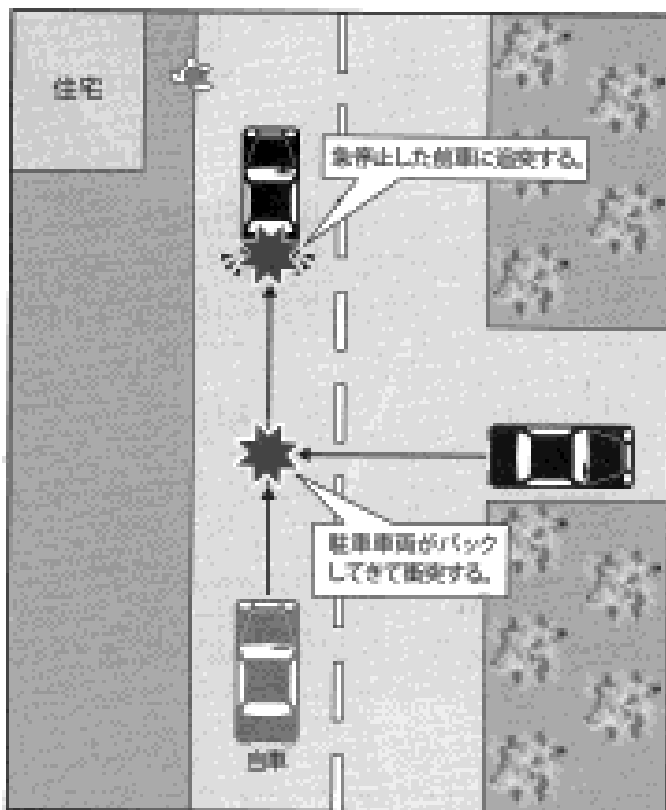
駐車車両の動向に注意を払う

この場面では、駐車している車両が自車に気づかずにバックしてくる考えられます。急発と運転している車両と衝突する危険があります。駐車車両の様子を確認しながら運転しましょう。

前車との車間距離を確認する

前車との車間距離を詰めて走行していると、道路に飛び出してきた人に気づいた前車が急減速・急停止した場合に追突する危険があります。

旅行先などの慣れない場所では、前車との車間距離をしっかり確保することはもちろん、スピードを控えて走行することを徹底しましょう。



慣れない道路では、慎重な運転心がけよう。

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。